

ゆうゆう通信

埼玉県新座市シルバー人材センター会報



平林寺 竹林

— 目次 —

- | | | | |
|----|---------------------------------|-----|---|
| 2頁 | 新春を迎えて
理事長あいさつ／図で見る事務局配置 | 9頁 | 私のゆうゆうエンタメ
エッグバッグを作ってみました
「古本屋サーフィン」に反響など |
| 3頁 | 女性活躍2022
私たちも元気に頑張りますよ | 10頁 | 旅の思い出／ゆうゆうエッセイ
非常事態宣言下のループル美術館
すすめの郵便屋さん |
| 4頁 | 新・職場探訪
立教大学新座キャンパス | 11頁 | 親睦会だより
スマートフォン講座
健康マーじゃん「よつば」会 |
| 5頁 | 委員会報告
就業開拓委員会／地域活動委員会 | 12頁 | SC掲示板
理事会報告／インボイス制度とは
編集後記／表紙の眩き／訃報など |
| 6頁 | 新・健康ニュース
蛋白質のバランスが良い大豆の摂取 | | |
| 7頁 | 新座再発見
坂のある風景④ | | |
| 8頁 | 言いたい放題・時事呆言
人生最大の忘れもの、落としもの？ | | |

新春を迎えて

新座市シルバー人材センター

理事長 福島 和男



皆様には、お健やかに新春をお迎えのことと心からお喜び申し上げます。

昨年は、会員の皆様のセンター活動への支援とともにコロナ禍という未経験の環境の中での就業活動への取組の努力を頂く中で、会員数、事業実績の状況等様々厳しい状況ではありましたが何とか年越しすることができました。

旧年中の会員の皆様のご協力に、心からの御礼を申し上げます。私たちセンターに温かいご支援をお寄せいただき、変わらぬお引き立てをいただきました新座市、各企業そして市民の皆様にご改めの御礼を申し上げます。

令和3年も前年同様ほぼ

一年を通じてコロナの中の生活そしてセンター活動となつてしまいました。

「緊急事態宣言」や「蔓延防止等重点措置」、リバウンド防止のための「段階的緩和措置等」はとりあえず解除・終了。ワクチンの接種拡大とともに、感染者数の予想だにできなかった減少は、ともすればもう大丈夫との感覚を抱かせるものとなつていきます。

一方で新たな変異株(オミクロン)の出現等引き続き基本の対策はなお継続が求められるものとなつていきます。

もうひと頑張りの

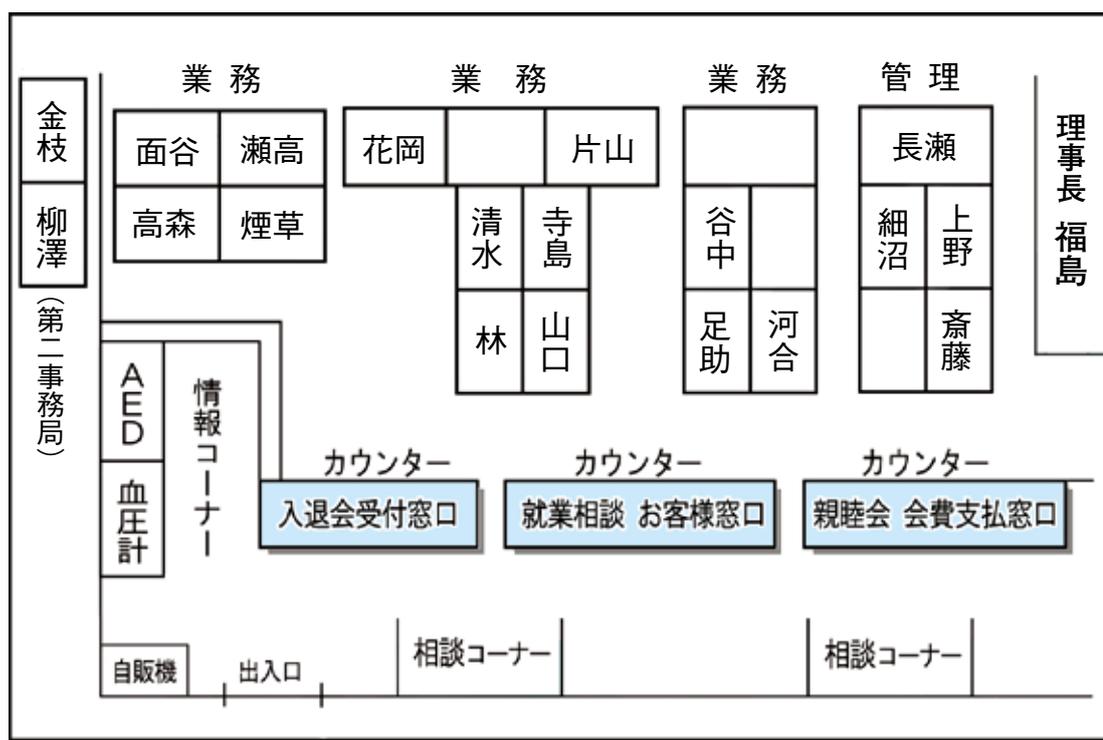
気持ちで進もう

日常生活そしてセンター活動とも、コロナを頭に置きながらももうひと頑張りの気持ちで進んでいけたらと思つていきます。

新しい年。ワイワイ、ガヤガヤ「笑顔が見える、大きな声が聞こえる」。いろんな場所で、そんな場面が早く訪れることを願うとともに、皆様のご健勝とご多幸をお祈り申し上げます。

図で見る 事務局配置

来所の皆様からよく「どなたにお願いすれば良いのか戸惑います」との疑問が



寄せられています。

SC事務局ではご用命別に職員を配置してお待ちして別のカウンターで各職員に声をおかけください。

【職員の紹介】

片山 佳則 事務局長心得
昨年10月、船津局長より引き継ぎ、責務の大きさに身が引き締まる思いです。会員の皆様のご指導、ご協力を賜り精一杯努めてまいります。業務委員会・成年後見委員会・総務委員会・広報委員会・親睦会を担当致します。
長瀬友理子 健康第一に仕事に打ち込んでいきたいと思ひます。

足助 達也 今年の仕事のスキルアップに努めます。地域活動委員会・就業開拓委員会を担当します。
花岡佐己子 家事支援と保育関係の他に安全委員会と会員開発委員会担当になりました。何卒よろしくお願ひ致します。



左から花岡、片山、足助、長瀬の各職員



4年程前、夫が脳梗塞で意識不明になり更にガンが見つかり介護漬けの毎日でした。その後夫は回復し、社会との結び付きを求めて、二人同時にSCに入会しました。

私生活ではカメラ好きの夫が撮った小鳥や花の写真を私が色鉛筆でアートに仕上げ、二人三脚の生活であり生活そのままがりハビリでした。

当時私は民生委員をしていて、SCの存在は知るものの、詳しい知識はありませんでした。良い事・悪い事の噂を外からの立場で耳にして居りました。実際にSCに加入後は内からの立場で諸々感じる事が出来る様になり、当事者として出来る事を模索していきたいと思います。

今年は仕事面でも、私生活でももう少し視野を広げた活動をしたいと思っています。

石井 ひろ子 (道場2丁目)

女性活躍2022 私たちも元気に頑張りますよ



「今年の抱負は」と聞かれ改めてどういう意味だろうと思い調べてみた。抱負とは、心中に持つ決意・計画を指すとあった。なるほど、では私の抱負は・・・。

昨年70歳になった。見た目は70歳には見えないようだが、中身は年相応にあちこち傷んでいる。病院にも月1回受診して薬を貰っている。先生からは運動をしてくださいと再三言われているが運動嫌いの私はいつも三日坊主である。70歳になった私をじっくりと見た。10年後の私はどうなっているのだろう。周りに迷惑を掛けずに生活しているだろうか。自分の足で歩いているだろうか。今のままでは心配だ。これから仕事はしたい。映画も行きたい。旅行にも行きたい。まだまだやりたいことは山ほどある。じゃあどうしたらいいか。そこで今年の抱負を決めた。「健康的な汗をかく」と。

石田 由佳里 (道場1丁目)



4年前に前任者から地区長を引き継ぎ、5名の地区委員と共に活動を続けております。地区活性化の一環として、平成30年12月に、初めて「13地区女子会」を開催いたしました。参加者は9名、自己紹介、フリートークキング、カラオケなど時間が経つのも忘れて過ごしました。コロナ禍にあって、昨年12月に地区ボランティアを実施致しました。「青空懇話会&地区ボランティア」と銘打ち、参加者も今までになく笑顔がこぼれ手慣れた行動で楽しく奉仕活動ができました。

今期に入り地区調整会議を開催してシルバーの状況をお伝えし、委員さんを介して会員の皆様に情報を発信しております。地区委員さんの協力の賜物です。新たな目標として、「13地区女子会の恒例化」「会員のさらなるスキルアップとなる地区懇話会」を中心に「みんなが集う13地区、を目指していきたいと思っています。

渋谷 サヨコ (東北2丁目)



SC会員になって早8年、主な就業先は大和田公民館5年、今は新座ふれあいの家です。総務委員としてSC活動、フレイルサポーターとして「フレイル予防健康講座」にも参加。昨年4月からは16地区長を金森さんから引継ぎました。このコロナ禍でも新座小の児童見守り活動は継続しており、地区調整会議はこれまで6回開催しました。16地区は新座団地内総勢90名の会員で、6班、6名の地区委員がいます。43名は女性会員です。

今年度は地区懇話会を一度も開催できませんでしたが、毎回約30~35名が参加し、12~13名は女性で皆元気です。私としても自由活発に意見が言える様な環境、雰囲気を作りたいと思っています。今年の抱負はコロナが終息し、SC活動ができる事が一番です。

故郷の福岡県八女市に帰って祖先(豊臣秀吉の頃、九州の代官)のルーツを探る旅もしたいです。

田中 ハツエ (新座3丁目)

新・職場探訪

立教大学

新座キャンパス

北野1丁目

志木駅から徒歩約15分。

落ち着いた環境の中、志木街道沿いに立地している。

志木駅・新座駅と大学の間をスクールバスが頻繫に往復しているので直ぐ分かる。

大学が新座にやって来たのは1990年代。正門を入るとロータリーの向こうにチャペルが見え、「立教大学だな」と思う。

現在、渋谷サヨコさん、杉山保文さん、川地久美子さん、本島美恵子さんの4会員が就業している。



正面前のチャペル夜景

学生さん達に

囲まれた職場

就業内容は新座メディアセンター受付(学生に貸し出したCPUの受け取り等)。PC教室の管理業務(清掃は無)。建物管理(終了後の施錠、学生達が居なくなった夜の教室は少し怖い)。就業は夕方5時10分〜夜9時00分まで、3時間50分間。週2〜3日。1日に付き2名就業。シフトを組む。日曜日、祝日は基本的に休みだが、特別授業がある場合は就業する。又、夏休み、年末年始休み、春休みは当然仕事はない。今年度4月に総入替したので、4人全員が同期。

この職場を選んだ理由を皆さん自宅からの近さを第一に掲げるが、杉山さんは「若い人と話が出来るか」と。健康には気をくばっており就業場所へ15分くらい歩く事が貴重な運動。

趣味は読書。

手芸が趣味という川地さん。窓口に来た学生さんに「お疲れ様です」と声掛け

することを大切に思っている。「学生さんがCPUばかり相手にして人間同士の



左から本島、川地、杉山 会員

生の会話が出来なくなるのが悲しい。誰にでも話しかけられるのはオバサンパワーです」と言いながら「夜、暗がり道を帰宅するのはやはり怖い」とこの時はばかりはオバサンパワーを発揮出来ないそうです。

函館・クリスマスの穴場、京都・迎賓館など。旅行と食べ歩きの話になると、止まらない本島さんは、健康の源は「寝る事と毎晩お酒を嗜む事」。酒豪の噂ですが健康診断では「健康そのまま」との事。

魅力的なキャンパスと学生さん

学生さん

講義、自学自習、クラブ活動等々学生生活を満喫できる様に建物が使い勝手良く建ち並び、野球場、サッカー場、陸上競技場、等々屋外施設も充実している。構内だけで、大方の生活が出来そう。このキャンパスで、観光学部、コミュニケーション福祉学部、現代心理学部、の3学部の学生さん凡そ4,500人が学んでいる。在学生の内、約65%が女性との事。

嘗て福祉の現場で、立教大学の学外実習かクラブ活動の学生さんと出会った事があり、「将来、こうゆう人に介護して貰いたい」と立教ファンになった記憶がある。

現場を知る

リーダー

取材に対応いただいた職員の宮本信愛さん(みやもと のぶなるとお読みする)は人生50数年。初対面で読めた人は皆無。元々は、シ

ステムエンジニアとして一般企業に勤めていたが、縁があつて立教大学職員になられた。ご家族は皆優秀な家系。一人娘さんは現在大学生で京都住まい。ご夫婦は昭島市で、ここから通勤。元野球部員で自ら「時代遅れの体育系・根性系」とおっしゃるが、取材の折に学内で迷子になってしまわな



宮本職員

い様わざわざ正門迄出迎えてくださるなど、気配りの職場リーダーです。

SC会員は宮本さんや他の職員に対して、「丁寧に指導した後に仕事を任せられるので、お世辞抜きでやり易いです」と絶賛。今回の取材では、SC会員の渋谷さんにはお会いできませんでしたが、川地さんはシフト外でこのために来て下さいました。立教大学を身近に感じて下されば幸いです。(太刀川)

委員会報告

就業開拓委員会

コロナ禍の中昨年11月中旬より継続契約をしている会社140社を訪問、会員の働いている様子を聞き、カレンダーを配りました。今年度は派遣を含め11社新規開拓し、17名に就業してもらいました。まだまだ頑張ろうと思います。



新規開拓先へ会員と訪問

今年度よかったのはスーパーL新座店で食品棚の整理の仕事に女性6名、カー

ト・カゴの整理で男性1名計7名が派遣で就業し、土日祝日なしで毎日頑張っていることです。

また、新しい内職仕事として化粧品を製造している

M社から箱の組み立ての依頼を受け、内職チームが毎日大量の箱の組み立てを行っています。

就業開拓委員会はただ就業先を開拓するだけではなく、企業との懇談、マーケット調査を行い新たな業種への参入、新規就業先の開拓、75歳以上の会員の研究、80歳以上のペアー就業の取り組み（危機防止・予防）、さらにタブレット利用した就業開拓の推進、またはインターネットで会員情報を配布して会員の就業開拓を積極的に行っています。

会員に対しても家事援助、育児、清掃、電話対応、苦情対応などの各種講習会を行い会員の意識改革、能力アップを図っています。

また、職場においてメンタルヘルスケアを積極的に推進しています。心の健康の保持増進を図る意味から派遣で就業する会員のためのメンタルヘルス研修も導入しています。

来年度は男女別に就業機会アップの講習会を予定しています。

(清水)

地域活動委員会

地域活動の基本

○地域活動の役割

センターの地域活動は、地域社会と密接な関係にあり、センターの存在を地域住民に知ってもらう上で大変大きな役割を担っているものと考えております。

従って町内活動、各地域活動を通して地域社会との連携を構築し、「このような働き方もあります」「このような社会参加もあります」などセンターの活動内容をアピールし、他委員会と協力のもと、センターの活性化に寄与していきたいと思えます。

○地区ボランティア

活動の強化

ボランティア活動は、児童見守り活動と共に、公益法人の役割として根幹をなすものであり、センターの基本的活動でもあります。

現在各地区において年一回以上の実施をお願いしていますが、さらに活動内容、活動方法・活動回数等につ

いて、検討を重ね発展させていきたいと思えます。

2020年度（令和2年度）の実施状況は、コロナ禍で減少し、合計22回・参加人員307名でした。



16班のボランティア活動

○児童見守り

活動の継続実施

児童見守り活動も地区ボランティア活動の基本的活動の一つであります。2020年度は、市内小学校において緊急事態宣言発令に伴い、会員皆様のご協力により、延べ参加人員は5068名でした。

皆様の協力を得ながら継続実施していきたいと思えます。

○地区懇話会の

実施方法検討

2020年2月以降、新

型コロナ感染予防の観点から現在中止とさせて頂いております。来年度の開催はコロナ感染状況を踏まえながら新たな実施方法を検討します。

○統一ボランティア

活動の実施

毎年10月第3土曜日を「シルバーの日」と指定し、「統一ボランティア」を企画。シルバーのPR活動と共に地域住民に喜ばれる活動でもあり、一大イベントとして継続的に実施したいと思っております。

○「地域班だより」の発行

懇話会の中止により、対面でのコミュニケーションがとれないため、「地域班だより」等を活用して、センターの状況・地区活動状況を逐次発信し、会員との絆を深め、良好な関係を構築、維持すべくPR活動を充実したいと思えます。

これら、地域活動の実現に向けて、委員一丸となつて取り組んで参りますので、会員皆様の一っそうのご協力をお願いいたします。

(浅野)

新・健康ニュース

蛋白質のバランスが良い

大豆の摂取

おじいちゃんと孫娘の会話

食生活ジャーナリスト・健康管理士 上原 道康

高校生の孫娘「今年の節分は仲良しの友達と大きなお寺の豆まきに行こうって約束したんだ。今から楽しみだわ」

同居のおじいちゃん「それは楽しみだね。豆まきの大豆をもらって良いご利益があるように祈っておくよ。ところで節分の豆まきに行く若い人たちに知っておいてもらいたいことがあるのだな…」

節分の豆はなぜ

大豆なの？

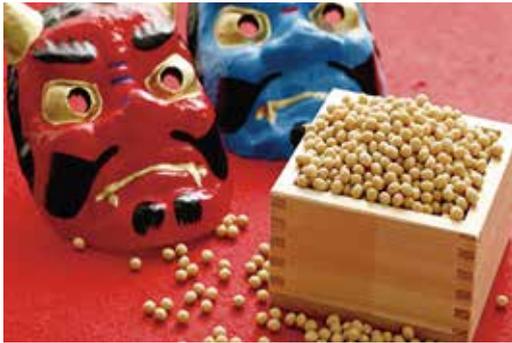
孫娘「どんなこと？」

おじいちゃん「節分にまく豆はなぜ大豆なのか？悪魔を追っ払うだけならば、石ころだって良いだろうし、ほかにも豆はいっぱいあるだろう？」

孫娘「え〜？考えたこともないわ……。そういえば豆の種類はいっぱいあるわ

ね……。なぜ大豆なの？教えて！」

おじいちゃん「たくさんある豆の中でも炒って食べられる豆は大豆だけだよ。ほかの豆は煮ないと食べるのができない。炒った豆を食べると食中毒を起こしかねない。そして煮た大豆を鬼に投げると、ぐちゃぐち



やになり、拾って食べることはできないよね。食べ物不足気味であった時代に、そんな無駄なことはできな

いはずだ。そこで炒った大豆だと、鬼に投げ地面に落ちて、汚れなどはそっと手などで落とすことで口にする事ができるからね。食べ物を少しでも無駄にしたくないという古代人の気持ち表れていると思うと納得できるだろう？」

孫娘「100パーセント納得できました！」

おじいちゃん「ではなぜ年の数だけ拾って食べると良いと言われるているのかな？」

孫娘「……。何故なの？」

大豆は畑の肉

おじいちゃん「大豆は畑の肉と言われるほどたんぱく質のバランスが良いのだよ。年寄りはどうしても肉を食べる機会が減ると言われている。」

そこでたんぱく質を補うために、歳の数だけ拾って食べようと言われる始めたのだね」

孫娘「なるほどね。納得だわ。だから夕飯に納豆が出るのだね」

おじいちゃん「その話だが、前は朝ごはんに納豆が出ていたのね。もしかしたらママはテレビ番組のことを信用してしまっているのではないかな」

孫娘「どんな番組？」

ナットウキナーゼは血栓を溶かす？

おじいちゃん「納豆の中の成分、ナットウキナーゼは食べた後7〜8時間後に最も活性化して血栓を溶解する、という説だよ」

孫娘「だとしたらママはおじいちゃんの健康を考えているのだから良いのではないの？」

おじいちゃん「違うのだよ。ピーカー上の実験ではそうかもしれないが、食べた後ナットウキナーゼは粉々に分解される。血栓を溶かす作用はないのだよ。それといつもネギがついているが、おかかをつけて欲しいね。ご飯とかつお節入りの納豆の組み合わせは最高と言っても良いのだよ」

孫娘「どうしてそう言えるの？」



納豆に鰹節の組み合わせが良いわけ

おじいちゃん「ご飯はアミノ酸バランスが良いのだが、必須アミノ酸のリジンが少し足りない。このリジンを補っているのが大豆だが、大豆には必須アミノ酸のメチオニンが不足気味なのだね。このメチオニンが豊富なのがかつお節というわけだ。ネギがだめというのではないからね」

孫娘「わかった！かつお節を付けるようにママに言うておくよ。今日もためになる話をありがとう！」

SC会員の上原道康さんの連載は今号で終了です。一年間のご愛読、ありがとうございました。



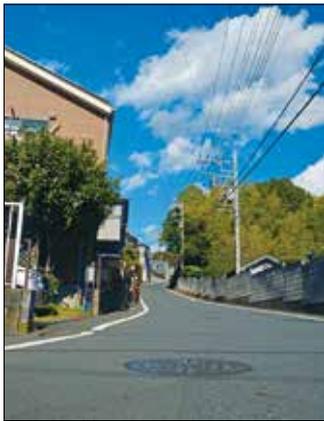
近所の急坂は、何故か他人に自慢したいものようです。

108号で地獄坂を掲載したら、「なぜ中野の西武学園通りじゃないのか?」と思っていたら、109号で載せてあった」と云う声が届きました。読まれているという反応があるのは嬉しいものです。

今回がこの企画の最終回になりますので、前号で歴史的に表示されていたと紹介された場所に出かけてみました。

幾筋もの清戸道がある

概ね、古くからの坂の名称が残っているのは、江戸往還道にあります。ご存知清戸道です。紛らわ



野猿坂、左側は東京都

しい事に、この清戸道は幾筋もあり、そのそれぞれに坂名が残っています。農家が江戸に農産物を運ぶ為に、自然発生的に出来上がった道で、個人的(周辺で)に江戸への道と称したので、幾筋もの清戸道が出来上がったものです。

清戸の尾張藩狩猟屋敷が知られており、多少の敬意をこめて清戸道と呼称したのでしよう。

旧坂名は片山地区の黒目川沿いに集中し、大和田地区では、川越街道か志木から船利用が多く、坂名が少ないのだと思われま

ほとんどが住宅街にある

栗原の交差点を栗原小方面に曲がり、黒目川を越え二股を狭い方へしばらく行くと、野猿坂は県境の住宅街にあります。資料によると、上の坂・野猿坂と続くはずだが、坂らしいのは一つしかなく、



引坂、先は大泉

探し回ったが不明のままに来た道を戻り、片山交差点に向かう。大泉への道は清戸道で、この坂がどうも引坂というらしいです。

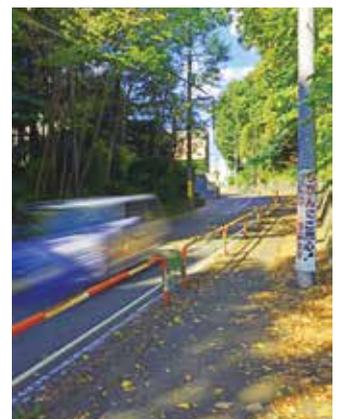


中澤の坂と思しき坂

坂道の途中を右折し、丁字路を左に上る坂がある。中澤の坂と呼ばれた様です。

一人歩きには不安

帰りは歴史民俗資料館を通り、馬喰橋を渡り、本多へ抜けようと思いましたが。ここも急な坂道で、途中の日陰に不穏な看板が電柱に巻かれています。「痴漢注意」と喚起するのは、尤もだと思える白昼乍ら薄暗がりが続く、脇を車が走り抜けて行きました。



注意喚起の電柱看板坂が

上りつめて右は嵯峨山通り。左に行くくと石神緑地通りに出ます。緑地内の角から眺める坂道は、伸び伸びとした雰囲気。自動車で、一服しながら小旅行の疲れを癒すにはもってこいの場所でした。帰途に堀ノ内坂を実見し帰宅。



堀ノ内坂は往時の雰囲気

このシリーズでは電動自転車で行くだけでも無理と思われる坂道ばかりでしたが、それぞれが特徴のある風景を見せてくれましたので、改めてもう一度と思える楽しいものになりました。

(旧坂名は現在の地図上で、推測したものです)

(吉田)

言いたい放題 時事 呆言



人生最大の落としもの、忘れ物？

「あれを落とし、思い出す度に悔しい。それを忘れ、旅が台無しに」など



▶ 旅行2日目にカメラを盗られて ◀

東日本大震災直後にキャンセルしたパリ・ロンドン8日間の旅、2年後の3月に夫婦で出かけた。到着翌日の朝に事件が起きた。ホテル内のビュッフェで食事中に、私のバッグが盗まれてしまったのだ。某有名ブランドと同じ色のバッグだったせいかも。バッグなどの代金は旅行会社が弁償してくれたが、紛失物は戻らない。一番の痛手はカメラを一緒に失ったことだった。中の思い出の写真も一緒に。旅行は始まったばかりなので気を取り直し、夫のカメラで交代に写真を撮ることに。でも、ルーブル美術館でもエッフェル塔でもロンドン塔でも、写真の中にいる私はちょっと寂しそうな表情になってしまった。(パリ嫌いになった女 野火止67歳)

▶ 家の施錠を忘れ、荷物を空港に ◀

少し慣れて来た頃の海外旅行。気の弛みか夫婦でいろいろの忘れ物をしでかした。家から駅まではタクシーで移動。駅まで来て気になったので妻に聞いた。「家の施錠はしたよね?」「えっ、あなたが鍵をかけたんじゃないの?」タクシーでそのままUターン。家のドアは空いたままだった。7泊8日の間、空いたままの家を放置するところだった。

同じ旅行の帰り、今度はお土産の入った大きな麻袋を成田空港に置き忘れる。ベルトコンベアから麻袋のピックアップを忘れたのだ。リムジンバスに乗ってから気がついたが、時すでに遅しだった。

(自分を置き忘れなかった男 東北70歳)

▶ 入社2年目で早くも辞表か ◀

「失せモノ」の嫌な、笑い出したくなる思い出がある。入社2年目、ある外資系の清涼飲料会社の広報誌を担当し、米本社からの貴重な35mm film 1点を入稿。製版の分解終了後、即返却が条件だ。深夜の作業を待ち入手。翌朝返却に出かけようとしたらfilmが無い。現場に聞くがお前に返したと云われる。探したが無い。何処にも見当たらない。分解ネガからのfilm再生を依頼。30万円で6時間待てとの事。入社2年で早くも辞表か?何気に手が背広の胸ポケットに。ハンカチにくるまれたfilm発見。大事に大事にが裏目に出た。

(胸をなで下ろした男 あたご81歳)

▶ 買ったその日・・・便器にポトリ ◀

スマホの機種を妻と同じにすれば便利だと思い、iPhoneにした。とりあえず通話・メールは可能。帰宅途中、留守電を確認し返事を済ませた。急に用を足したくなり近くのコンビニへ駆け込む。流そうとしたら詰まって水が溢れそうに。焦った。どうしたものかと下を見たら、買ったばかりのスマホがシャツの胸ポケットからトイレにドボンと落ちたのだ。パニック。店の人にラバーカップを借り掃除に相当な時間を要した。水没したスマホは完全に溺死。数時間後に同じショップに行って「先程買ったのと同じスマホをください!」(スマホをフン死させた男 大和田73歳)

▶ 4度目の受難 ◀

運の良い方だと思っていた。財布を置き忘れたり、落としたりスマホを失くしたりしたが、いずれも人の手によって戻って来たからだ。世の中、捨てたもんじゃあない、と性善説を唱えたいくらいだった。

しかし4度目が起きてしまった。海外の国際空港の両替所を出た後、財布がなくなっていたのだ。落としたのかスラれたのか自分でも定かではないのだが、財布がなくなっている事は事実だった。中身は、出張中の活動費が入っていたので、過去の戻って来た財布に比すと数十倍に匹敵する。性悪説が頭をもたげてきた。

(性悪説に鞍替えた男 新座70歳)

▶ 喫茶店で一服が命取りに ◀

会社勤めの頃、神田はよく行く街。三省堂裏の横丁には中古の楽器屋やレコード店があり掘出し物がよく出た。舶来のMartinやGibsonギターはウインド越しに眺めるだけの高根の花だ。そんな折、一軒の薄暗い楽器屋の奥に¥28,000(!?)の気になる値札のギターを発見。手垢で汚れてはいるが確かにオールドMartinだ。明らかに一桁安く不具合も見当たらず値札の付け違いか?よりによって持ち合わせが無く、胸の高鳴るのを押さえながら速足で会社内のATMへ。喉がカラカラで気を鎮めようと喫茶店で一服。これが命取りで「あー学生さんが買ってったよ」相場30数万円のビンテージを無くした気分だ。(後手後手の男 新堀72歳)

私のゆうゆう エンタメ

映画 音楽 文学 芸能 スポーツ などなど

会員の皆さんのこれまでの人生で、心に残った経験や作品や1シーンなどをご紹介ください。ジャンルは問いません。約380字と写真やイラストです。

Ukiyoe Theater (大和田5 植松 正春)

百花繚乱・豪華絢爛・浮世絵万華鏡

武蔵野線東所沢駅から徒歩10分、20年11月「ところざわサクラタウン」が誕生。広大な敷地にホール・ホテル・レストランなどのほか神社まである。そのランドマーク的存在が隈研吾氏の設計による「角川武蔵野ミュージアム」だ。1Fのギャラリーで昨年10月「浮世絵劇場 From Paris」が開幕。

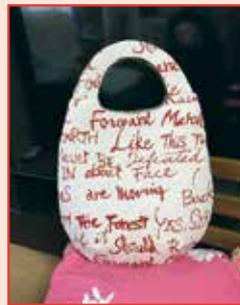


広重、写楽など著名な浮世絵師の作品が12幕にわたり巨大映像空間360度に映し出される。北斎の荒波が音とリズムに合わせ頭上を駆け巡り魚たちや鯨が目の前を泳いでゆく。桜の花びらが風に舞い、その中に包み込まれる。雲が、提灯が宙を舞う。障子が左右に開く。奥に役者絵や美人画が顔を見せ、遠くには風景画だ。演出が凝っている。上下左右どこを見ても違った映像を堪能できる不思議な30分だ。場所を移動し、違った映像を2時間ギリギリ楽しんだ。期間は22年4月まで。料金は2400円と高いが見る価値はある。

Sewing (野火止7 尾形 三津子)

エッグバッグを作ってみました

ミナペルホネンというファッションブランドがある。デザイナー皆川明が「生地からデザインから服を作っていく」というコンセプトで立ち上げたブランドで、服やバッグ以外に生地も購入することができる。中でも私は青地に白い刺繍の「タンバリン」という名前の生地が好きで、それでミナペルホネンの「エッグバッグ」を手作りしたいとずっと思ってきた。昨年、手芸店でこのバッグの型紙を見つけたときは本当にうれしかった。だが「タンバリン」は直営



店で1メートル当たり18,700円もする。失敗しないように、まずはもっと安い布で作ることにした。型紙の説明通りに悪戦苦闘して1週間で作った。だが、デザイン重視のファッションバッグだから、財布とスマホくらいしか入らない。「タンバリン」で作りたい気持ちはまだあるのだが、さてどうしよう…。

Yoga (野寺2 T.O.)

笑いヨガの可笑しさ

笑いヨガ、というのがあって参加してみた。集まって笑いあうだけの、実に単純なヨガなのだが、指導してくれる人がいて可笑しくなくても無理矢理に笑い出す。とにかく人の顔を見て声を出しているとこわ張った気分も次第にほぐれてくるものだ。何回か繰り返しているうちに、笑っている仲間の普段見られない顔や性格が表出してきた、本当に可笑しくなってきた。そのうちに笑っている自分自身の姿が可笑しくなり、心の底から可笑しさが込み上げてきた。時間にして30分ほどのヨガだったが、参加者との間で可笑しみが共振し、笑い終わった後の気分は爽快だった。



不幸や不運があって気分が落ち込む事があるのが人間なのだ。不幸な現場に出くわせていきなり笑い出すのは不謹慎だが、時と場合を考慮して笑い合う事で不幸や不運を乗り越える、そういう知恵も必要なのではないだろうか。

Bookstore (北野3 吉田 紀生)

前号「古本屋サーフィン」に反響

前号のこの欄に掲載した「古本屋サーフィン」の記事にさっそく反響を頂戴した。SCの女性OGから土門拳の本を「邪魔でなければもらってくれないませんか？」という連絡があったのだ。写真アルバム探しのなかで、緑川洋一、上田正治と並べて「土門拳」と記載しただけ



だったが、その土門拳の乾坤の写真集「古寺巡禮」全5冊なのだという。ぜひ頂きたいと早速お邪魔をした。昭和38年から50年発刊のシリーズ5冊揃いで定価

32万五千円の超豪華本。1冊約5kgで5冊計25kg。この重量にも吃驚。この歳になって「宝物」が手に入った。彼女も購入後、数回開いたのかなと思えるほどの姿のまま。このような素晴らしい物が手に入ったのもこの欄への投稿のお陰。まさかまさかの年の瀬になった。自分の終活時には図書館に寄贈を考えたいと思う。



非常事態宣言下の
ルーブル美術館
道場2丁目 濱中 静代

「銀婚式の記念に旅行はどう？」娘達の言葉に促され、夫婦水入らずの海外旅行を計画。行き先かあ：任せるよ」と夫の反応。新婚旅行の時も彼は同じことを言っていた。



海外旅行経験豊富な先輩曰く、「東南アジアは高齢になってからも十分楽しめるから、足腰丈夫で長時間フライトに耐えられる今なら、アメリカかヨーロッパね」それならもう一度行きたかったドイツとフランスのクリスマスの旅にしよう！夫よ、任せただけだから異存はあるまい。

日程は12月上旬、予約も完了。ヨーロッパの寒さは北海道並みだからと、防寒着やブーツの調達など、旅の準備は忙しくも楽しい。ルンレン気分だ。

11月13日パリで同時多発テロ発生。スケジュールではドイツ2泊、フランス4泊だった。中止か？キャンセルか？パリ在住の知人はSNSを通じて、大丈夫だからいらっしやい、と言ってくれた。心強い。が、し

再三の家族会議の末、夫が「行こう」と言った。夫唱婦随。私に異存はありません。パリ市内は兵士や警官があちこちで銃を構える警戒態勢。デパートや店舗に入るにはコートの前を開け、バッグの中を見せるボディチェックが必須だった。教会で祈る人たちの後ろで私達は黙祷を捧げた。

非常事態宣言下のルーブル美術館は、ベテランの添乗員さんが「こんなに空

ているのは初めて」と言う状態だった。モナ・リザ見放題なのだが、妙に物足りない気分のままの帰国になった。

夫よ、コロナ禍がおさまったら、人だかりの中のモナ・リザに会いに行こう！



すずめの郵便屋さん
野火止5丁目 工藤 冴子

5年前のある日、シルバの会員が地区会計の話で家を訪ねてきました。我が家の玄関前には車止めの手すりがあり、その上に雀のオブジェが設けてあります。「鎌倉にある雀ちゃんには誰かが洋服を着せているよ、工藤さんもやってみれば」

その気になって早速、手持ちの毛糸で試行錯誤して雀の洋服を作った。最初は風で飛ばされ、次は誰かに取られ、その次は外されて植え込みの中に捨てられた。またある日は塀の上に。

簡単に外されないことを考えて裾に輪ゴムを編み込んでみましたが、日数が立つと自然に切れるか又は誰かが切っているのか？

お正月に来た孫が「おばあちゃん勝手にこんなことをしていいの？」という。「うーん、誰もなにも言わないからきつと黙認されているよ」と解釈し、めげずに髪の間束バンドを裾に編み込んでそれなりの洋服が、できた！

洋服姿の雀ちゃんを見つけ写真撮る大人達、保育園児たちが「今日の色、昨日の色と違うよ、変わったね！」などと話しながら通る。何だか楽しくなってきました。



昨年の9月22日、雨に濡れていないかと触ってみた。雀の洋服の中に何か入っているのを発見。悪戯か？と不安に思いながら出してみると、ビニール袋に小さく畳まれた手紙でした。

「突然のお手紙を失礼いたします。どうしてもお礼を言いたくて：施設入居の両親に面会途中で偶然すずめちゃん達を見つけ、新座に来るたびに笑顔になれました。父が5月、母が9月に亡くなり、新座にくるのも9月29日が最終回になりました。老いていく両親に会うのが辛くなってきた時期に、本当にすずめちゃん達に救われました。これからもお体に気を付けて網編みして下さい。ありがとうございます（9月19日。さいたま市、名前は平仮名で明記されている）」

これを見て誰にも取られず私の手に渡ったのにまず感動！次回、新座に来る日までに返事をしなくちゃと、新しい糸で4羽分を編み上げ、29日の早朝に入っていた時のビニール袋に入れて！ その日のうちに私の返事がなくなり、代りにマクドナルドの紙に書いた手紙が再び入っていました。

親睦会だより

コロナに負けずイベント開催へ！

親睦会会長 後藤 勝義

あけまして
おめでと〜いございます

会員のみなさまにはお健やかに新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。旧年中は親睦会活動に多大なるご協力いただき有り難うございました。



コロナも収束しつつありますが、新たな変異株も出ており、混乱の年になる事も考えられます、この2年間の教訓を生かし対策をしっかりと、三密にならず頑張りましょう。昨年まで2年間は殆どの事業ができませんでしたが本年度はコロナに負けず1月の「新春の

◎「春の日帰り旅行」新型コロナウイルス感染症の関係で場所等含め実施検討中。

◎「フェスティバル」令和4年3月5日・6日
場所・新座市民会館
内容については現在検討中。

◎「新春のつどい」令和4年1月16日(日)
場所・新座市民会館ホール

今後の事業予定

つどい」、3月のフェスティバル活動、イベント等で努力して参ります。親睦会の役割はセンター組織と連携し様々なイベントを考え提供し明るく元気な仲間作りを進めることと考えております。今後とも親睦会にご支援宜しくお願い致します。

親睦会新事業

スマートフォン講座

去る10月20日(水)午前・午後、参加者18名講師SC情報生活アドバイザー面谷講師を迎え親睦会アシスタント4名で実施しました。講座の内容はあらかじめ参加者に希望調査したもので進めました。

- 基本動作の確認・マナーモードの動作確認
 - QRコードの利用
 - 電車乗換案内の活用
 - 写真の送信
- 等々、パワーポイントでわかりやすく解説。参加者の満足度が高く、80%以上でした。今後も検討し実施したいと考えています。



サークル紹介 健康麻雀「よつば」会

令和3年4月から例会を再開しました。参加者は41人中20人くらいで、2卓から4卓で行っています。場所は第1・3日曜日が畑中公民館、第2・4日曜日が野火止公民館で月4回開催しております。



例会での消毒や換気など徹底した感染防止を保健所に説明したところ問題ないとのことでした。「よつば会」は安心して例会を開催しております。年会費は1200円。

会員のみなさま健康マージャンを楽しみましょう。皆様の入会をお待ちしています。(長谷川 昭也 電 090-5828-0961)

こらむ 一寸一息

コロナの緊急事態も解除され、久しぶりに田舎へ。私のふるさとは、信州の高原列車で有名な小海線の駅から歩いて1時間半も奥の谷合にある戸数100軒位の小さな集落です。

山や川は幼い頃の風景とほとんど変わりなく、燃えるような真っ赤な紅葉で迎えてくれました。また、道はというと小・中学校に通っていた頃のくねくねと山と谷を縫うように続く狭い、石のゴロゴロとした道の面影は全くありません。どこまでも真直ぐな広い舗装が続く、今は車なら10分位で駅まで着けるようになっていました。

これ程に交通の便が良くなったのに、何故か集落の過疎化が進んでおり、私の過ごした時に比べ三分の一の人たちが集落を後にしていたのです。私は集落の高台に登り、懐かしい集落を見渡すと、なんとなく、一抹の寂しさを覚えました。

(井出 竹安)

理事会報告

第7回 (10月29日開催)

① 正会員 (10月分) 男性9名、女性11名、合計20名の会員が承認された。

【10月末現在、正会員数は1945名】

第8回 (11月29日開催)

① 公益財団法人新座市SC補正予算 (第2号) が承認された。

【提案理由】

職員の退職に伴う一般社団法人埼玉県社会福祉事業共助会の配当金を会計処理上繰り入れる必要があることから補正をするもの。その意思決定を理事長が専決処分したものです。

② 新座市自転車等駐車場及び自動車駐車場の指定管理者候補者の選定結果について報告された。

【選定結果】

令和3年10月29日
かもめビルサービス・日駐研共同企業
なお、詳細については新座市ホームページをご覧ください。

③ 令和3年度業務監査・会計監査等の中間監査報告の講評が報告された。

④ 埼玉県労働局経理事務指導について
令和3年12月9日 (木) 午前中 実施予定。

⑤ 正会員 (11月分) 男性18名、女性7名、合計25名の入会が承認された。

【11月末現在、正会員数は1965名】



事務局よりお知らせ

令和5年 (2023年) 10月1日から、インボイス制度が導入され、消費税の仕入税額控除の取り扱いが変わります。

【インボイス制度とは】

正式には「適格請求書保存方式」といいます。
インボイス (適格請求

書) とは、事業者間の商取引で、消費税や税額を正確に把握するために発行する請求書等のこと。発行できるのは、税務署に申請して登録を受けた適格請求書発行者 (消費税課税事業者) のみとなります。

【新たな税負担】

大きな変化は、インボイス制度の下では、適格請求書発行者が交付するインボイス等の保存が仕入税額控除の要件となることです。

消費税制度では、年間の課税売上高が1000万円以下の小規模事業者については免税措置が設けられており、センターの会員も基本的に免税事業者となっています。現在は、取引相手が課税事業者か免税事業者かに関わらず、全ての取引において「仕入税額控除」が認められており、センターは、会員に支払う配分金 (消費税が含まれていません) に関して消費税納税の必要がないものとなっています。

しかし、インボイス制度

が導入されると、免税事業者である会員はインボイスを発行できないため、センターとして配分金に係る仕入税額控除を行うことができなくなり、センターは、会員に支払う配分金に含まれる消費税相当額 (10%) を新たに納税する必要が生じることとなります。

【これからの対応策】

制度そのもののシルバー人材センター事業への適用を回避できる道に期待を寄せつつ、現実問題としてセンターの新たな経費負担にどう対応していくのか、今後具体的な方策等が決まりましたらまたお知らせしてまいります。

訃報

- ・ 東 ミス子様 (79歳) 片山3丁目
- ・ 藤原 三男様 (80歳) 野火止4丁目
- ・ 柳澤 俊一様 (71歳) 東北1丁目
- ・ 大木 市太郎様 (77歳) 片山2丁目

謹んで哀悼の意を表し、ご冥福をお祈りいたします。

【表紙の吹き】

1月発行の表紙の写真に「日の出」を載せる事が34年続き、チョットと雰囲気を変え雪のシーンを提案した。竹林にはほんの少々手を加えた。最近のデジタルデータは加工が簡単。さあ、どこでしょう。(吉田)

編集後記

今年最初の「ゆうゆう通信」も楽しくお読みいただきありがとうございました。前号では「都市ボランティア体験記」を載せましたので、インタビューで協力いただいた埼玉県オリパラリンクピックボランティア担当室に送付しました。するとすぐに「体験記の執筆ありがとございました。早速、課の全員に見ていただきました」という葉書が届きました。新型コロナウイルス過の中でも、日本が東京オリパラリンクピックを見事成功に導いたことは歴史に永久に刻まれていくはず。新型コロナウイルスの霧が早く晴れることを願って、今年もみんな頑張っていきましょう。(尾形)